

児童書



黒と白のあいだで
さいとうひろし
斉藤 洋
講談社



イコトラベリング1948-
かどの えいこ
角野 栄子
KADOKAWA

いねむりおばあちゃんとぼく
たかばたけ
高島 じゅん子 国土社

地球防災ラボ
どうぼくたいがくさいがいかがくこくさいけんきゅうしょ
東北大学災害科学国際研究所 岩崎書店

妹はブロードヘアー
パク・ミラ 新日本出版社

おいしい魚ずかん
うえだ かつひこ
上田 勝彦 金の星社

一般書



[知らんがな]の
心の作り方
なかしま てる
中島 輝 KADOKAWA



しろがねの葉
ちはやあかね
千早 茜
新潮社

ソウルおとなの社会見学
おおせ るみこ
大瀬 留美子 亜紀書房

あなたのまわりの「高齢さん」の本
さとう しんいち
佐藤 真一 主婦と生活社

有元葉子の冷凍術
ありもと ようこ
有元 葉子 筑摩書房

タワー
ペ・ミョンフン 河出書房新社

いっしょに読んで「おはなし会で人気の絵本」(2・3歳～)

くるみのなかには

たかお ゆうこ/作 講談社

「くるみのなかには なにがある？」白いページにくるみ一つ、時に小さく、時にシルエットのみで描かれます。「ゆらしてごらん」「みつめてごらん」「よくみてごらん」という優しい語りかけに導かれてページをめくると、そこにはくるみの「中の世界」が。

コラーージュの技法を取り入れて描かれた静かで美しい小さな世界に、子どもも大人も心を奪われることでしょう。小さなくるみが大きな木に育つように、想像力が大きく広がる絵本です。



ご家庭等のパソコンや携帯電話からも図書館所蔵の本の検索ができます。

<https://www.katanotoshokan.jp>

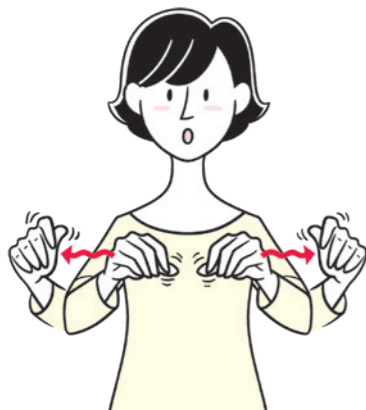
岡倉治図書館 ☎891-1825、青年の家図書室 ☎893-4881



手話ではなそう

☎ 障がい福祉課 ☎893-6400

土曜日(土)



全指の指先をつまんだ形の両手を胸の前に出し、指先をこすり合わせながら手を左右に広げます。

日曜日



①赤
利き手の人さし指1本を閉じた唇に沿って横に引きます。



②休み
利き手でない側の手の平を胸の前に置きそこに利き手の拳の手のひら側を置きます。

古いフィルムから
From old film

農業まつり〈昭和60年12月撮影〉



まつり会場(現在のJA北河内交野中央支店の駐車場)に、白菜や大根などの冬野菜が所せましと山積みされる様子は、なかなか壮観です。写真でも大きく立派な白菜が並べられ、品定めに余念がない様子が見て取れます。

料理教室〈昭和44年撮影〉

昭和44年に開かれた料理教室の様子です。手前の方が講師なのでしょう、真剣なまなざしで作業を見つめています。今は料理をするときにエプロンをつける人が大半だと思いますが、当時はみなさん割烹着を着ているのに何とも時代を感じます。



※当時の広報紙がモノクロ印刷であったため、カラーフィルム普及後も多くの写真がモノクロで撮影されています。

※写真のコメントは、フィルムについていたメモや伝聞に基づいていますので、必ずしも正確な情報ではないことをご了承ください。

なお、掲載した写真について詳細をご存じの場合は、ご連絡いただくと幸いです。